

※厚生委員会と都市建設委員会に提出された修正案については、4面参照。

常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

総務委員会

*清水庁舎の位置の変更を規定した静岡市市区の設置等に関する条例等の一部を改正する条例の廃止について、静岡市自治基本条例に沿って、しっかりと市民参画手続を踏むべきである。また、条例の廃止は慎重に行うべきで、市民に対する説明責任を果たすべきであるとの意見などが述べられた。

市民環境教育委員会

*学習用情報端末の購入について、教員がどのように工夫して端末を活用するかが課題であるため、教員への支援を含め検討されたい。また、端末が故障した際の修理費用で学校に負担をかけるまいようにするのと、端末の更新時はリース等も検討されたいとの意見が述べられた。加えて、通信環境が整っていない家庭への対応を求める発言があった。

*子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願について、請願項目には既に対応が進められているものや実現のハードルが高いものも含まれているため賛成しかねるとの意見の一方、請願項目は本来国が予算化すべきものであり、本市が国の流れを変えていくべき先取りで取り組んでほしいと考えるため採択すべきとの意見が述べられた。

*住民税非課税世帯臨時特別給付金給付事業について、コロナ禍で困窮している世帯に対して迅速に給付金を支給できるように全庁一丸として対応してほしい。また、家計が急変した給付対象者が漏れなく給付を受けられるよう本事業を様々な方法で周知されたい。加えて、給付にあたってのシステム改修について、様々な状況に対応できるシステム開発、運用にも取り組まされたいとの要望があった。

都市建設委員会

*修正案について、桜ヶ丘病院を津波浸水想定区域に移転させてよいのか、また、商業施設や庁舎と比較し回遊性やエリア全体の賑わいにつながるのか疑問であるため、土地交換に伴う都市整備基金の積立に係る経費の削減に賛成するとの意見や、土地交換に伴う差額を清水駅東口周辺の利便性向上や今後の発展のために都市整備基金に積み立てることは妥当であり、賛成できないなど賛否それぞれ意見が述べられた。

*大浜公園再整備事業について、市民への丁寧な説明や意見聴取のほか、民間事業者が運営しやすい環境を整えられたい。また、津波に対する懸念があるため、避難場所、収容人数、誘導方法など、災害に対する備えをしっかりと実施されたいとの意見が述べられた。

観光文化経済委員会

*用宗漁港の胸壁整備が予定より遅れているが、関係者との連絡を密に着実に工事を進め、早期完成を目指すとともに、漁港の賑わいの妨げにならないよう工事に配慮されたいとの要望があった。

*中央卸売市場は施設や設備の老朽化が顕著である。計画的な修繕で機能を維持し、設備等の更新時に機能の高度化を図るなど、市民への安全安心な食料品を供給する使命を果たしてほしい。また、冷蔵設備等のリース期間の変更は、半導体の入手困難など世界規模の影響によるものだが、今後とも計画的に事業を進められたいとの発言があった。

*文化財資料館閉館にあたり、展示ノウハウを静岡市歴史博物館に確実に受け継いでほしい。また、重要な教育の場としての使命を歴史博物館に移行することを市民に告知されたい。その他、閉館後の解体工事では、浅間神社の参拝客や周辺の車両、歩行者等に細心の注意を払ってほしいとの発言があった。

厚生委員会

*桜ヶ丘病院移転に関連する土地の交換及び同交換に係る予算案・修正案、並びに同病院の移転に関する請願について、移転予定地は市民の利便性が高いなどJCHOの求める内容で合意に至っている。市民への説明責任は、これまでも情報提供に努めてきた。今後必要な情報発信を期待するとの複数の委員の発言の一方、土地の交換に関し、津波浸水の危険性のある場所への病院移転には不信感をもっている。移転の理由が明らかでない。病院移転後の清水駅東口周辺のあり方も検討していくべきであるとの発言があった。また、病院移転は見切り発車であるため、現時点では反対するとの発言や、ひつ迫する清水地域の医療体制の確保は誰もが望むもので、移転・新築の取組を進めることが重要として賛成するとの発言があった。

*子育て世帯への臨時特別給付金は、対象者への周知と速やかな支給開始に努められたいとの要望があった。

企業消防委員会

*改修工事を終えた薬消防署については、コロナ禍の状況を考慮しながら、広く市民の皆さんや子どもたちにも本市消防行政の取組を見てもらえるような対応を求める。また、改修による女性消防職員の職場環境の改善を評価するとの意見などがあつた。

*分庁舎を含む施設の改修は今後もアセットマネジメント基本方針などに従って行い、長寿命化や機能強化を図られたいとの発言があつた。

11月定例会提出議案の会派別賛否一覧

11月定例会で審議した市長提出議案27件、議員提出議案3件、請願3件の審議結果は、次のとおりです。

(○=賛成、×=反対、△=賛否双方あり)

件名	会派名							議決結果
	自民党	創生静岡	公明党	志政会	共産党	緑の党	街づくり研究会	
令和3年度補正予算	※修正案 原案	×	×	×	×	○	○	否決
	令和3年度静岡市中央卸売市場事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度静岡市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度静岡市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度静岡市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	静岡市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市自転車等駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市職員の給与に関する条例及び静岡市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
条例の廃止	静岡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市市区の設置等に関する条例等の一部を改正する条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	静岡市文化財資料館条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の交換について	○	×	○	○	×	×	可決
	工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の廃止について(小瀬戸早稲田線)	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の変更について(門屋5号線ほか2路線)	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定について(山原37号線ほか2路線)	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	当せん金付証券の発売について	○	○	○	○	○	○	可決
	学習用情報端末の購入について	○	○	○	○	○	○	可決
	工事委託契約の締結について	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	静岡市固定資産評価審査委員会の選任について(4件)	○	○	○	○	○	○	同意
	静岡市議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
請願	台湾の世界保健機関(WHO)への参加を求める意見書	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険料の引き下げを求める請願	×	×	×	×	○	×	不採択
	子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願署名について	×	△	×	×	○	×	不採択
桜ヶ丘病院の移転に関する請願	×	○	×	×	○	○	不採択	

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(22人)、創生静岡(8人)、公明党=公明党静岡市議会(6人)、志政会(6人)、共産党=日本共産党静岡市議会議員団(4人)、緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)、街づくり研究会(1人)

※12月15日、創生静岡が修正案を提出